新たな空港運営が始まる

市では、とかち帯広空港の利便性向上と効率的な管理運営を行うため、北海道内６空港の管理者と共に７空港の一括運営を委託する民間事業者を公募し、有識者による審査委員会や市議会での議論を経て「北海道エアポート株式会社」に空港の運営を委託することとなりました。今月号は、空港の将来像や収支改善による市の費用負担削減効果についてお知らせします。**問い合わせ**　空港事務所（泉町、☎64・5320）

30年間の運営委託契約を締結

とかち帯広空港は、昭和56年に現在の場所に開港し、滑走路などの施設は市が、旅客・貨物ビルは民間事業者の帯広空港ターミナルビル株式会社がそれぞれ管理、運営してきました。

今年10月、市は、北海道エアポート株式会社（以下、「運営者」）と30年間にわたる帯広空港運営事業の委託契約を締結しました。

北海道内の空港（新千歳、稚内、釧路、函館、旭川、女満別）も同一の運営者と委託契約を締結し、今後、運営者が7空港を一体的に管理運営していくことになります。

運営者は、来年1月15日から7空港一体のターミナルビルの経営を開始し、令和3年3月1日からとかち帯広空港の運営を開始します。

◉令和２年１月15日
7空港一体のターミナルビル経営開始

◉令和２年６月１日
新千歳空港運営事業開始

◉令和２年10月１日
旭川空港運営事業開始

◉令和３年３月１日
帯広・稚内・釧路・函館・女満別空港運営事業開始

北海道内7空港全体の提案の概要

運営者は、7空港を一体的に運営することで、現在、新千歳空港に集中している航空ネットワークを分散・拡大して、利用者が7空港の路線を自由に組み合わせ、各空港に発着できる「マルチ・ツーリズムゲートウェイ」を構築することを将来のビジョンに掲げています。さらに、7空港の段階的な国際化や道内各地への観光客の流れを拡大する施策などを実施し、30年後には、7空港全体で現在の2846万人から4584万人の旅客数の増加を目指します。左の図は、とかち帯広空港の30年後の将来イメージです。次頁では、今と何が変わるのかを紹介します。

1 観光コンシェルジュの設置／十勝の魅力を発信するショーケース

2 国際線旅客ビル施設増築
3 カーブサイドの再編（公共交通と一般車両の動線を分離）
4 歩道ルーフの設置
5 立体駐車場（新設）
6 ビジネスジェット格納庫・駐機場（新設）
7 駐車場の拡張

広報おびひろ
Public Information OBIHIRO
令和元年（2019年）11月
No.1146
November
発行：帯広市
編集：政策推進部広報広聴課
〒080-8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話（0155）24-4111
FAX（0155）23-0151
帯広市ホームページ
https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

データで知る帯広

9月末の人口と世帯数
人口▶166,275人（前月比+28人）
男▶79,316人
女▶86,959人
世帯▶88,225世帯（前月比+12世帯）

9月の火災発生件数
4件（前月比+3件）

9月の家庭ごみ排出量
ごみ量　2,380t（前年同月比+35t）
資源ごみ（Sの日）量　597t（前年同月比+59t）

今月の紙面

いのちを守る
住宅用火災警報器 …3

住宅用火災警報器は、住宅内で起きた火災をいち早く感知し、知らせることで、火災の被害を最小限に抑えてくれます。

市長への手紙

まちづくりに皆さんの声を生かします。市政に関するご意見、ご要望などをお寄せください。

帯広市の広聴　検索

フードバレーとかち　フードバレーとかちは、十勝の強みである食と農林漁業を生かした地域成長戦略です。

今と何が変わるの？
30年後のとかち帯広空港

民間委託により、利便性の向上や収支の改善が期待されるとかち帯広空港。今後、運営者が実現を目指していく目標と計画を紹介します。

1 目標 旅客数を現在の約２倍の133万人に！

30年後のとかち帯広空港の年度旅客数の目標は、現在の約２倍の133万人。内訳は国内線が113万人、国際線が21万人となっています。

また、貨物量は現在の約1.4倍の3200トンを目標としています。

とかち帯広空港の旅客数などの目標値　※四捨五入により合計が合わない場合がある

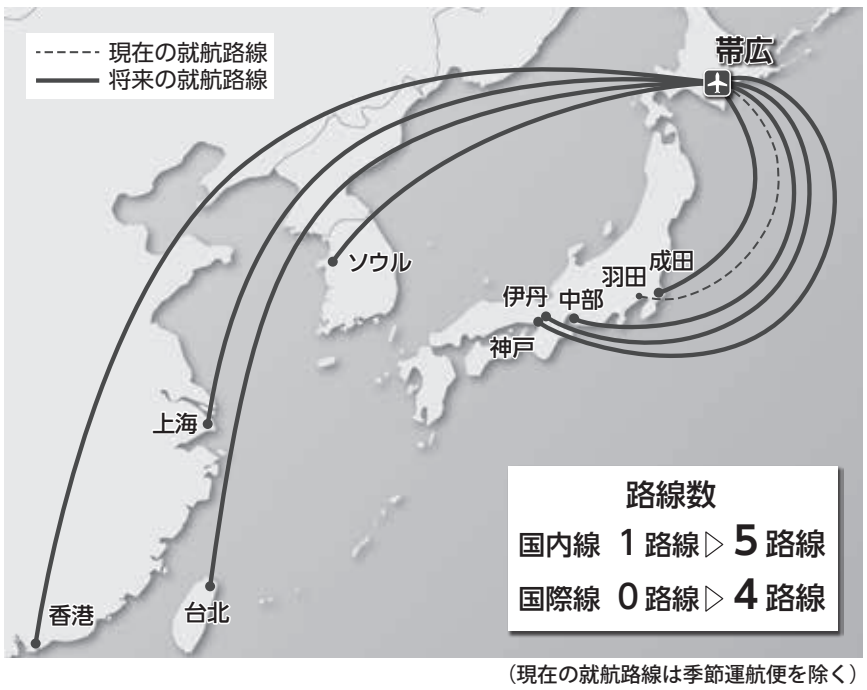
	2017年度	2024年度（５年後）	2049年度（30年後）
旅客数	67万人	89万人	133万人
国内線	67万人	79万人	113万人
国際線	0万人	10万人	21万人
貨物量	2300トン	2700トン	3200トン

2 目標 路線数を９路線に！

航空営業専門部署の設置や地域一体での営業体制が構築され、国内線は三大都市圏（首都圏・中京圏・近畿圏）との路線、国際線は東アジアの主要都市との路線をターゲットとし、戦略的に路線を誘致します。

運営開始から５年後までに国内線は伊丹線（当初は季節運航）、国際線は台北線、上海線の新規就航を目指し、30年後までに、成田線や神戸線、ソウル線、香港線を加えた合計9路線の就航を目標としています。

拡大するとかち帯広空港の航空ネットワーク（予想図）



（現在の就航路線は季節運航便を除く）

3 計画 十勝地域の魅力向上・広域の観光振興を促進！

十勝での滞在を促進する観光振興や、地域との協働による周遊観光の促進にも取り組みます。

例えば、十勝の食や温泉・自然巡りを組み合わせた「ガストロノミーツーリズム※の推進」や旭川・富良野方面、ひがし北海道全域との周遊観光の促進に向けた取り組みを計画しています。

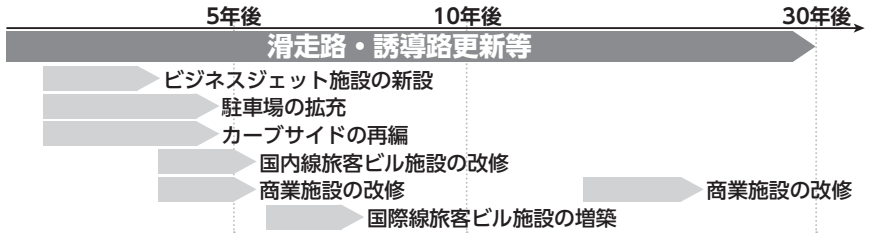
地域との協働による広域観光促進

ガストロノミーツーリズムの推進

十勝での滞在を促進する
ガストロノミーツーリズム

4 計画 商業施設や旅客ビルの改修など利便性が向上！

運営開始当初に立体駐車場の新設や駐車場の拡張、ビジネスジェットの需要に対応する専用の格納庫などを優先して整備します。旅客ビル施設の改修や国際線受入施設の増築のほか、生鮮品などの十勝の地場産品の輸出・移出の増加を見据えた貨物ビルの温度管理設備の整備を行います。

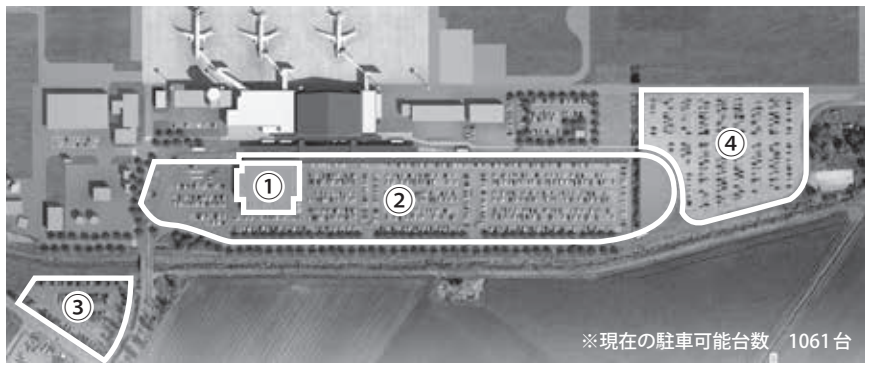


5 計画 利便性向上などに配慮した駐車場に！

駐車場は、利便性向上のため、令和3～5年頃に駐車場の拡張、立体駐車場の新設などのほか、令和6年頃から④の無料駐車場を除いた有料化を計画しています。

エリア	駐車料金※	駐車可能台数※
① 立体駐車場（事前予約可能）	300円／時 1500円／泊	100台程度
② 第一駐車場	60分まで無料 以降100円／時 500円／泊	900～1000台程度
③ 第二駐車場		100台程度
④ 無料駐車場	無料	300～400台程度
		計）1400～1600台程度

※現時点での計画であり、変更する場合があります。



空港運営に係る費用負担の軽減

空港の運営は、滑走路などの施設の維持管理に多額の費用が掛かるため、利用者の多い羽田空港や新千歳空港などの大規模空港を除き、全国的に赤字になっています。

とかち帯広空港の維持管理の収支は、着陸料などの収入を充てても、不足する額が年間約４億４００万円生じており、その不足額を市が負担しています。

約77億円の削減効果

市が引き続き、とかち帯広空港を30年間運営した場合に掛かる費用は、滑走路などの整備に掛かる「更新投資費用」を63億７００万円、「運営費」を72億７６００万円、合計１３５億８３００万円と試算しました。

民間委託の応募条件として、応募者に対し、市の試算額からの負担削減を求めたところ、運営者からは、「更新投資費用」を58億４４００万円、「運営費」を０円とする提案がされました。

これにより、市の費用負担削減効果は、30年間で約77億円となりました。（金額はいずれも税抜）

市の費用負担削減効果（30年間）　（税抜）

費用区分	市が試算した費用負担上限額（A）	運営者の提案額（B）	削減額（A－B）
更新投資負担	63億 700万円	58億4400万円	4億6300万円
運営費負担	72億7600万円	0円	72億7600万円
公的負担合計	135億8300万円	58億4400万円	77億3900万円

安全・安心を最優先とした空港運営

運営者は、他空港の管理、運営実績を有する北海道空港株式会社や三菱地所株式会社、東急株式会社、株式会社日本政策投資銀行のほか、道内企業などの17社から構成されています。

さまざまな業種の構成員が有するノウハウや、外部の視点も取り入れ、計画の進捗管理や財務状況を定期的に自己診断し、30年間、安全・安心を最優先とした空港運営を行います。

市は空港管理者として、空港が適正に管理されているか、計画どおりに運営されているか定期的に監視を行うほか、引き続き、空港周辺の良好な環境の維持に努めていきます。

空港を活かした地域の発展を目指して

これまでとかち帯広空港は、十勝の安定した産業基盤を背景に、道東の拠点空港の一つとして、十勝の経済・交流を支える役割を果たしてきました。

今後は、運営者による民間の資金やノウハウを活かした一体的で効率的な空港運営が始まり、空港のさらなる活性化が期待できます。

市は、これからも、運営者や地域、関係団体と共に、地域資源を活かした観光振興やビジネス機会の創出などに取り組み、航空ネットワークの充実を図ることで、空港を利用するヒトやモノの交流を拡大し、十勝・帯広の発展につなげていきます。

※**ガストロノミーツーリズム**　欧米で普及している旅の形式。その土地ならではの食を楽しみ、歴史や文化、自然を楽しむ旅のこと。

住宅用火災警報器 交換のおすすめ
10年たったら、とりカエル。

いのちを守る 住宅用火災警報器

住宅防火の切り札

住宅用火災警報器は、住宅内で起きた火災をいち早く感知し、知らせることで、火災の被害を最小限に抑えてくれます。

問い合わせ　とかち広域消防局予防課（消防庁舎3階、☎26・9124）

火災死者の約7割は住宅で発生

平成30年中の全国における住宅火災の件数は総出火件数の約3割ですが、住宅火災による死者数は総死者数の約7割を占めています。

帯広市においても、同年中の総出火件数の約5割が住宅火災で、火災による唯一の死者1人も、住宅火災によるものでした。（表1）

住宅用火災警報器の効果

住宅用火災警報器は、煙や熱を感知し、火災が発生したことを知らせる警報器です。

住宅火災における市の平成30年中の被害状況は、住宅用火災警報器を設置している場合は、死者は出ておらず、設置していない場合に比べ焼損床面積は約3割、損害額は約1・5割程度低くなり、大きな効果があるといえます。（表2）

表1 火災発生状況

平成30年	帯広市	全国
総出火件数	33件	3万7900件
住宅火災	16件	1万912件
総死者数	1人	1422人
住宅火災による死者数	1人	1001人

表2 帯広市の住宅火災被害状況

平成30年	設置あり	設置なし
死　者	なし	1人
焼損床面積	120㎡	183㎡
損害額	1064万9000円	1242万1000円

住宅用火災警報器の設置状況

今年全国で実施した住宅用火災警報器の設置状況調査によると、十勝は全国・全道平均より設置率が低いことがわかりました。（表3）

現在、住宅に設置していない場合は早急に設置し、すでに設置している場合は正常に機能するか定期的に点検しましょう。

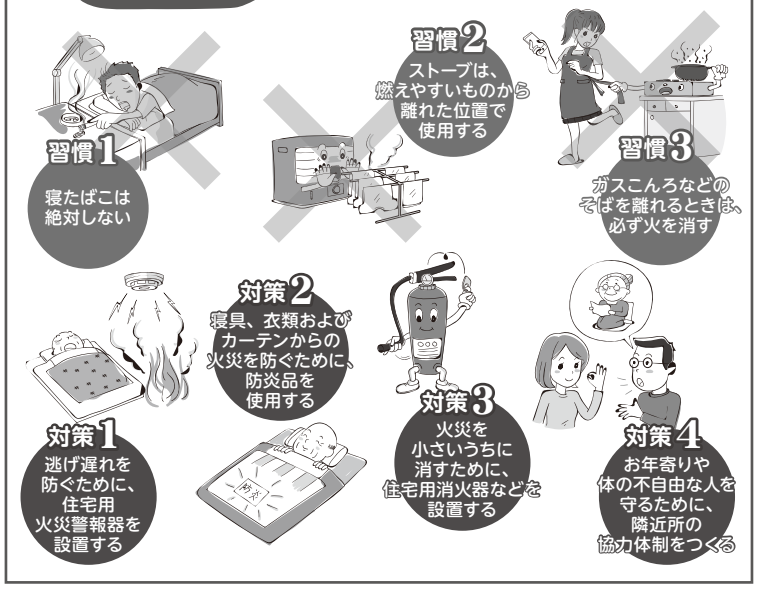
表3 全国の設置率
（令和元年6月1日時点）

全　国	82.3%
北海道	82.0%
十　勝	73.0%

無くそう！住宅火災

住宅火災の主な原因は、たばこ、ストーブ、こんろです。これらの火災を起こさないために「三つの習慣・四つの対策」を心掛けましょう。

住宅防火
いのちを守る　三つの習慣・四つの対策



住宅用火災警報器によって火災を未然に防げた事例

事例1　居住者がストーブの上にプラスチック製の卓上ほうきを置き忘れ、別室で過ごしていたところ、住宅用火災警報器の警報音が鳴った。ストーブを見ると、卓上ほうきから煙が出ていたのでストーブのスイッチを切り、卓上ほうきに水をかけ出火に至らなかった。（道内）

事例2　居住者が、台所のＩＨクッキングヒーターでソバをゆでたまま入浴。鍋の中のゆで汁が蒸発し、ソバが焦げたことにより煙が発生。台所に設置した住宅用火災警報器（煙式）が感知したことにより警報音が鳴り、２階の同居者が気付いたことで、ＩＨクッキングヒーターのスイッチを切ることができ火災には至らなかった。（道内）

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

行きたくなるまち

帯広市長　米沢 則寿

海に向かって突き出ている岬、青い空、真っ白な雪を頂く山脈、緑や黄、茶色が織りなすパッチワーク。こんな風景をどこかで見たことがありませんか。羽田空港を出発し、帯広に近づく飛行機から見える風景です。出張が多い仕事をしていた時、世界中の国を訪れましたが、ヨーロッパの空から見たアルプスの絶景と同じくらい、美しいと感じています。

「とかち帯広空港」は昭和56年に開港し、多くの人に利用されていますが、空港を安全に維持していくためには、空港運営や滑走路の整備などに、年間約4億円の費用が必要です。令和3年に予定されている民間委託では、最終的に2グループから提案を受けることができ、30年間の委託で約77億円の経費が圧縮されることになります。計画的な空港整備も行われ、安全・安心で快適に利用できる空港運営につながっていくものと期待しています。

空港の民間委託は全国で進められ、仙台空港は鉄道事業を主力としている企業が中心に運営しています。空港と縁がない会社に見えますが、東京から新幹線で約1時間半の仙台に、オリンピック期間の宿泊需要の高まりを見込んだことや、自社のバスを活用して空港と東北各地との二次交通網を新たにつくることも考えた上で、運営に参入したと伺い、民間ならではの発想と機動力に大変驚きました。

交通ネットワークは、まちの可能性を広げ活力の向上につながる重要なインフラですが、新幹線の駅を誘致しても、それだけでは人が降りず、まちの活性化につながっていないという話も耳にします。一方で、世界遺産のマチュピチュのように、移動に時間がかかる不便な場所でも、多くの人が訪れるところもあります。

駅や空港の整備と同時に考えなければいけないことは「行ってみたい」「そこに行かないと始まらない」と思われるまちをつくることではないでしょうか。空港の民間委託を通して、私たちが気付かない帯広の特性を活かしたさまざまな提案があり、この地域の価値や可能性を改めて感じたところです。十勝・帯広には、食や農に関するビジネスの広がり、日高山脈襟裳国定公園の国立公園化に向けた動きなど、空港の利用促進につながるチャンスが潜在しています。

みんなで力を合わせて活力あるまちをつくり、一括委託される7空港の中で、最も魅力的で成長率一位の空港にしたいと思っています。

ホームページからご意見・お問い合わせができます　インターネットを使って帯広市ホームページの各ページの下にある「ご意見・問い合わせフォーム」から、質問や意見を受け付けています。市政に関する市民の皆さんの生の声をお寄せください。　問広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4110）

インフルエンザが流行する前に

みんなで予防しよう

65歳以上の高齢者と、受験期の中学3年生・高校3年生のうち、接種希望者を対象に、予防接種の費用を補助します。

問い合わせ　健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

接種期間　11月1日㈮～令和2年2月29日㈯

65歳以上の高齢者は事前の申請は不要

対象　接種日の年齢が65歳以上の人
※60歳以上で心臓・腎臓・呼吸器機能、HIVによる免疫機能に障害がある人（身体障害者手帳1級程度）も対象

費用　1100円（1人1回のみ）
※生活保護受給者は、市が発行する被保護証明書を持参して接種を受けた場合のみ、自己負担額が免除となります。

接種を受けるには　申請は不要ですが、予約が必要な場合もあるので、接種前に実施医療機関（表1）へ確認してください。接種当日は、住所と生年月日が確認できるもの（健康保険証など）を持参してください。

中学3年生・高校3年生は事前の申請が必要

対象　保護者の住民票が帯広市にある中学3年生と高校3年生

補助額　1500円（1人1回のみ）

補助を受けるには　接種前に、保護者による申請が必要です。（表2）

申請時に、接種を受ける際の注意事項などを説明します。

申請に必要なもの　▼印鑑（必須）
▼保護者の住所が確認できるもの（運転免許証・健康保険証など）
▼生徒の生年月日が確認できるもの（健康保険証・学生証など）

表1　令和元年度インフルエンザ予防接種実施医療機関

高齢者・中3・高3を対象に実施	
あおぞらクリニック	☎36・7777
あおやま内科クリニック	☎38・3131
あがた内科循環器クリニック	☎49・0200
いしだ内科・循環器科	☎37・0011
いなば内科呼吸器科	☎23・1635
いのちの木クリニック	☎49・3622
イワタクリニック	☎36・7556
うしおだ健康クリニック	☎65・5511
おおた内科循環器クリニック	☎66・7152
おがわ循環器内科クリニック	☎49・0088
帯広泌尿器科	☎38・2000
帯広南の森クリニック	☎49・3400
こしや糖尿病・内科クリニック	☎28・5001
小関内科医院	☎36・3535
さかい総合内科クリニック	☎23・1515
さとう内科循環器科クリニック	☎24・3103
さわい内科循環器科クリニック	☎21・0381
しばた腎泌尿器科クリニック	☎67・1414
しばた整形外科クリニック	☎24・4203
自由が丘みくに耳鼻咽喉科	☎38・3387
進藤医院	☎23・3251
新緑通りはやし内科	☎33・0077
大正クリニック	☎63・3001
たかはし内科・呼吸器内科クリニック	☎20・5656
たけざわ耳鼻咽喉科	☎41・2001
十勝胃腸クリニック	☎24・1331

高齢者・中3・高3を対象に実施	
十勝勤医協白樺医院	☎38・3500
内科・循環器ハートサウンズもりクリニック	☎58・5077
ながい内科医院	☎36・5578
西おびひろ脳神経クリニック	☎35・2055
西村内科クリニック	☎47・4787
本庄内科クリニック	☎66・9616
満岡内科・循環器クリニック	☎48・9111
山川内科医院	☎24・3181
横手内科クリニック	☎35・7155
新井病院	☎24・6767
帯広中央病院	☎24・2200
帯広西病院	☎37・3330
協立病院	☎35・3355
十勝勤医協帯広病院	☎21・4111
高齢者のみ実施	
帯広東内科循環器科クリニック	☎27・0808
西田内科医院	☎35・8181
林内科クリニック	☎48・7711
福井皮膚科医院	☎25・4404
帯広光南病院	☎47・4811
開西病院	☎38・7200
中3・高3のみ実施	
20条小児科内科クリニック	☎35・8612
慶愛病院	☎22・4188
中3のみ実施	
みなみ町こどもクリニック	☎49・3300

表2　中学3年生・高校3年生の申請受付場所・日時

補助申請受付場所	受付日（年末年始を除く）	受付時間
保健福祉センター（東8南13）	11月1日㈮～翌1月31日㈮の平日	8時45分～17時30分
	11月の毎週月曜日（祝日を除く）	8時45分～19時
川西支所（川西町西2）	11月1日㈮～翌1月31日㈮の平日	8時45分～17時30分
大正支所（大正本町西1）		
森の里コミセン（西22南4）	11月2日㈯・3日㈷	9時30分～16時30分
南コミセン（西10南34）	11月9日㈯	9時30分～16時30分
啓北コミセン（西13北2）	11月17日㈰	9時30分～16時30分

適切な利用を地域の救急医療

市民の命を守る救急医療

本当に必要なときに、必要な医療を安心して受けられるよう、救急医療機関の適切な利用にご協力ください。

問い合わせ　健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

帯広市では、休日・夜間などに急に病気になった時でも安心して医療機関を受診できるように、症状の重さに応じて、救急医療機関を三段階に役割分担して、救急患者に対応しています。（図）

救急医療機関の役割

休日や夜間の救急医療機関は、突発的な症状で、緊急処置が必要な患者が対象の受診窓口です。軽症者が二次・三次救急医療機関を受診することにより、緊急性のある重症患者の処置が遅れる恐れがあります。

日中から症状がある人や、家族の応急手当で様子を見ることができるような軽い症状の人は、通常の診療時間帯でかかりつけ医などの医療機関を利用してください。

休日・夜間に急病になったら

休日・夜間の急な病気は、休日夜間急病センターを受診してください。休日夜間急病センターで対応していない時間帯や診療科目は、救急医療当番医が対応します。（表）

緊急を要するときは

意識がない・呼吸困難・激しい胸痛や頭痛・多量出血・広範囲のやけどなどの緊急時は、迷わず119番通報しましょう。

図　救急医療体制

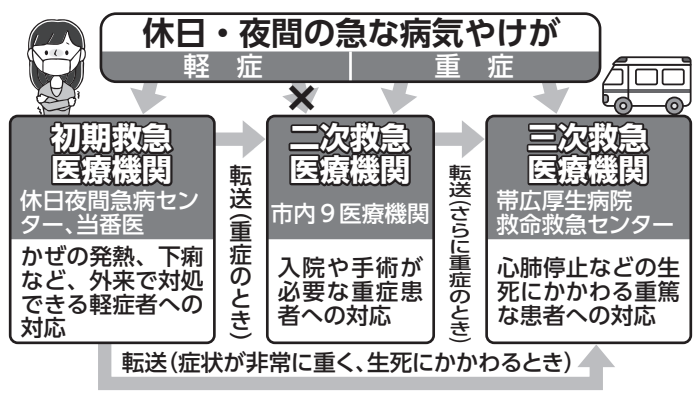


表　休日・夜間の救急医療機関・救急当番医・小児救急医療の案内

救急医療機関

診療日	診療時間	病院名	診療科	問い合わせ
平日・土曜日	19時～21時	夜間の当番医	内科・小児科	※
	21時～翌朝8時	休日夜間急病センター	内科・小児科	柏林台西町2、☎38・3700
日曜・祝日・年末年始	9時～17時	休日の当番医	外科系	※
	19時～21時	夜間の当番医	内科・小児科	
	9時～17時 21時～翌朝8時	休日夜間急病センター	内科・小児科	柏林台西町2、☎38・3700

※当番医は以下の病院案内サービスに問い合わせるか、帯広市医師会のホームページをご覧ください。

病院案内サービス	電話番号	携帯電話から	受付時間
帯広市急病テレホンセンター	☎26・1099	同左	**平日・日曜日・祝日**：16時～22時 **土曜日**：12時～21時 上記以外の時間帯は、音声案内となります。 年中無休
北海道救急医療情報案内センター	☎0120・20・8699	☎011・221・8699	24時間・年中無休 医療機関案内サービスのみで、医療相談は行っていません。

帯広市医師会ホームページ
HP▶http://www.obihiro-med.or.jp/
帯広市医師会　検索

休日・夜間救急医療当番案内

救急歯科医療

病院名	電話番号	所在	診療時間	診療科
十勝歯科保健センター	☎25・2172	東7南9	**日曜日・祝日**：9時～13時 **年末年始・ゴールデンウイーク**：9時～16時	歯科

子どもが急病！病院へかかる前に…

医療情報サービス	問い合わせ先	受付時間	情報内容
日本小児科学会「こどもの救急」	HP▶http://kodomo-qq.jp/ こどもの救急　検索	24時間・年中無休	子どもの病気の症状から、簡単な対処法や診察前に確認しておくことなどを調べることができます。
北海道小児救急電話相談	☎011・232・1599 家庭のプッシュ回線または携帯電話からは、局番なし#8000	19時～翌朝8時 年中無休	直ちに救急病院にかかる必要があるか、家庭でどのような応急手当をすればよいかなど、アドバイスします。

いちはやく 189ちいさな命に待ったなし

11月は児童虐待防止推進月間

問い合わせ　子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

虐待されている子どもたちを守ることができるのは「あなた」かもしれません。つなげてください、「あなたの声」を。

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待とは、子どもを守るべき立場の保護者が、子どもに心理的・身体的な危害を加えたり、きちんとした養育を行わないなど、子どもの心と体を傷つけ、健やかな成長を損なうことです。

しつけと虐待は違う

しつけは、子どもが自分で感情や行動をコントロールできるように大人が教えることで、虐待は、子どもの行動を暴力などでコントロールすることです。しつけのつもりでも、子どもにとって有害な行為であれば虐待です。

虐待を知らせるSOSサイン

児童虐待を防止するためには、早い段階で発見し、対応することが重要です。怒鳴り声や子どもの泣き声が聞こえたり、子どもの様子がいつもと違うと思ったら、それは子どもや保護者からのSOSのサインかもしれません。（図）

周りの大人は迷わずに連絡を

子どもは、自分から助けを求めることが難しく、周囲の大人が気付くことが必要です。

「虐待かも」と思ったら、迷わず連絡してください。ちょっとした気付きとひと声が子どもを虐待から守り、子育てに悩む保護者を救うきっかけにつながります。

子どもを健やかに育むために

しつけと称して、子どもをたたいたり、怒鳴ったりすることは、子どもの成長には、悪影響となる可能性があります。

体罰によらない子育て「愛の鞭ゼロ作戦」を進めましょう。

図　子どもや保護者が発するSOSサイン

子ども

- □いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴っている声が聞こえる
- □不自然な外傷（あざ、打撲、やけどなど）がある
- □衣類や体が極端に不潔である
- □食事に異常な執着を示す
- □ひどく落ち着きがなく乱暴、情緒不安定である
- □表情が乏しく活気がない

SOSサインを見逃さないで！

保護者

- □地域や親族などと交流がなく、孤立している
- □小さい子どもを家に置いたまま、よく外出している
- □子どもの養育に関して拒否的、無関心である
- □子どもを甘やかすのは良くないと強調する
- □子どもに対して拒否的な発言をする
- □気分の変動が激しく、子どもや他人にかんしゃくを爆発させることがある

愛の鞭ゼロ作戦

- ＊子育てに、体罰や暴言を使わない。
- ＊子どもが親に恐怖心を持つと、SOSを伝えられない。
- ＊爆発寸前のイライラをクールダウン。親自身が周囲にSOSを出そう。
- ＊子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援する。

一人で悩まないでみんなで子育てしよう

子育ての悩みは誰にでもあります。ひとりで悩まず、まずは、信頼できる人や相談機関へ話してみましょう。

児童相談所や帯広市は、通報を受け付けるだけでなく「子育てがつらい」「子どもの気持ちが分からない」などの相談に応じています。

▽子育てに悩んだら

帯広児童相談所（☎22・5100）
子育て世代包括支援センター
（子育て支援課内、☎25・9700）

子育てに役立つ情報を掲載しています

すこやかネット　帯広子育てナビ

▽SOSサインを見つけたら

児童相談所全国共通ダイヤル
〈お近くの児童相談所につながります〉
☎ 24時間 いちはやく 189

帯広市児童虐待防止110番
☎ 21-0110

連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

帯広の夏を彩った阿波おどり

姉妹都市締結35周年記念事業

問い合わせ　親善交流課（市庁舎3階、☎65・4133）

産業文化姉妹都市・徳島市との記念事業

徳島県徳島市と帯広市は、帯広開拓100年の昭和57年に産業文化姉妹都市を締結しました。平成29年には35周年を迎え、同年、帯広市から15人の親善訪問団を徳島市に派遣しました。

徳島市との周年事業による相互派遣は、交流間隔が空かないよう2年ずらして行っており、今年8月に、徳島市から31人の阿波おどり親善訪問団が来帯しました。

徳島市親善訪問団が本場の阿波おどりを披露

来帯中、徳島県阿波踊り協会から選抜された踊り手と鳴り物の皆さんによる阿波おどりを、おびひろ平原まつりで5年に一度開催される「全道阿波踊り大会」で披露しました。

5年に一度の「全道阿波踊り大会」で披露

帯広競馬場スタンド前で阿波おどりを披露

さらに訪問団は、帯広競馬場でも阿波おどりを披露したほか、阿波おどり体験や写真撮影を通じて来場者と交流しました。

阿波おどり体験の様子

また、ばんえい競馬協賛レース「徳島市阿波おどり親善訪問記念」の実施や、徳島市の観光パンフレットやうちわなどを配布し、徳島市をPRしました。

親善訪問団の皆さんは、徳島市と帯広市のより一層の交流促進に尽力してくださり、帯広市民が姉妹都市・徳島市の魅力をさらに深く知るきっかけとなりました。

第73回 読書週間のイベント

詳細は、図書館ホームページで確認してください。
場問図書館（西２南14、☎22・4700）　帯広市 図書館　検索

栞（しおり）の交流イベント「おかえり、栞の場所はここだよ！」

栞の展示や、製作を通じて参加者同士が交流できるブースを設置。
日10月27日（日）～11月９日（土）、10時～22時（最終日は17時まで）

あの日あの時を刻む新聞展

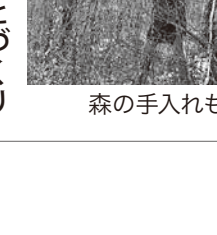
図書館が所蔵している過去の新聞を、テーマごとに展示。
日10月27日（日）～11月10日（日）、10時～22時（最終日は17時まで）

日曜映画会「折り梅」

日10月27日（日）、14時～15時55分

本の展示「おかえり、栞（しおり）の場所で待ってるよ」

「集う」をテーマに、家族・家・仲間などに関する本の展示を行う。
日11月１日（金）～28日（木）



地域資料講演会「図書資料が語る十勝の歴史」

十勝・帯広について書かれた「地域資料」の魅力を百年記念館学芸員が解説。
日11月２日（土）、14時～15時30分

あつまれ♪秋のスペシャルおはなし会

帯広図書館友の会おひさまによる、絵本や紙芝居の読み聞かせなど、読書の秋にぴったりなおはなし会を開催。
日11月３日（祝）、11時～11時30分

図書交換会

持参した図書の冊数だけ別の図書と交換。文庫本は文庫本同士、その他の本はジャンルを問わず交換可能。
対文庫本や単行本、児童書、絵本、コミック、美術書で保存状態が良好なもの
対象外 雑誌や教習テキスト、教科書、参考書、ゲーム攻略本、自費出版本、パンフレット、カバーの無い本、汚れや破れがある本、リサイクル本など
日11月４日（振）、10時～15時

こども映画会「おじゃる丸スペシャル　銀河がマロを呼んでいる　ふたりのねがい星」

日11月10日（日）、14時～14時55分

Information

帯広市からのお知らせ 11月

申し込み方法など、特に記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。
詳細は各問い合わせ先に確認してください。
（施設ごとに業務時間が異なります）

市役所代表
☎24・4111、ＦＡＸ23・0151

市役所本庁舎業務時間
月～金曜日 8時45分～17時30分

帯広市ホームページ
https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

お知らせの見方
対＝対象　日＝日時　場＝場所　定＝定員
¥＝費用　申＝申し込み　問＝問い合わせ
☎＝電話　F＝ＦＡＸ　✉＝Ｅメール
HP＝ホームページ

往復はがきなど「申込時の記載事項」
①イベント・教室名
（希望する日時・曜日・コースなど）
②住所（郵便番号も）
③氏名（ふりがな）
④電話番号
⑤生年月日（スポーツの教室のみ）
⑥性別
⑦年齢（高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども）
⑧保護者氏名（小学生以下の場合）
⑨返送先（往復はがきの場合）
特に記載がない申し込みは、申込期限必着で１人（組）１通。直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきをお持ちください。

≫イベント

越冬野菜市

地元農家の皆さんが出店する越冬野菜市。キャベツ、ハクサイ、ダイコン、長ネギなどを販売予定。
日11月３日(祝)、８時～売り切れ次第終了
場問帯広市都市農村交流センターサラダ館（西22南６、☎36・8095）

百年記念館のイベント

場問百年記念館（緑ケ丘２、☎24・5352）

◆収蔵美術作品展「新着作品展」
百年記念館に新しく収蔵された、長沼透石、大戸秀夫などの美術作品を展示。
日11月２日(土)～24日(日)、９時～17時

◆第383回ロビーコンサート「ダブルリード・アンサンブル」
「十勝ダブルリードアンサンブル」によるオーボエ、コーラングレ、バスーンによる演奏会。「アラジン」「宝島」などを演奏。
日11月２日(土)、18時30分～20時

◆第384回ロビーコンサート「帯広フルートアンサンブル17thコンサート」
「帯広フルートアンサンブル」による演奏会。「生命の奇跡」「糸」「パプリカ」などを演奏。
日11月９日(土)、18時～19時

◆ロビー展「マッチ箱展3」
かつて十勝管内の旅館・銀行などに置かれていたマッチ箱を展示。
日11月26日(火)～12月22日(日)、９時～17時

◆第385回ロビーコンサート「ホルンフェスタ」
札幌・釧路・帯広で活動している「ホルンアンサンブル」による演奏会。
日11月30日(土)、18時～19時15分

第32回中学生からのメッセージ

市内中学校の代表生徒による感動体験や自分の考えなどの発表と、FM-WING（ウィング）パーソナリティーから中学生へメッセージを贈る。
日11月９日(土)、13時～16時
場とかちプラザ（西４南13）
問青少年課（市庁舎３階、☎65・4162）

帯広の森・はぐくーむのイベント

小学生以下は保護者同伴。
場申問10月25日(金)～各開催日の前日までに、電話で帯広の森・はぐくーむ（南町南９線49、☎66・6200）へ。

◆わくわく巣箱観察会
森にかけた巣箱の観察と清掃、利用状況の記録を行う。
日11月９日(土)、10時～12時
定先着15人

◆あそびの森のあしあとづくり（秋）
「ぷれいおん・とかち」と共に、おのやのこぎりで木を切り、馬で丸太を引く、昔ながらの森の作業を楽しむ。
日11月10日(日)、10時～15時
¥１００円
定先着30人

◆まき割り体験
まき割りや、まきを使った焼きイモ作りなど時間内に自由に体験可能。申し込み不要。
日11月17日(日)、９時30分～12時

◆森のリース作り
「森の回廊@十勝」と共に、森の木に巻き付いたつるを取り、つる材を活用してリース飾りを作る。
日11月24日(日)、９時30分～12時
定先着20人
¥１００円

森の手入れもかねてつるを取ろう

◆あそびの森のあしあとづくり（冬）
「ぷれいおん・とかち」と共に、まきストーブで暖をとりながら、つる切りやリース作りなど、楽しみながら森と触れ合う。
日12月１日(日)、10時～15時
定先着30人
¥１００円

児童会館のイベント

場 問 児童会館（緑ケ丘2、☎24・2434）

◆親と子のエンジョイ将棋
対 小・中学生と保護者
日 11月9日㈯、10時～12時

◆親子囲碁入門教室
対 小・中学生と保護者
日 11月10日㈰、10時～12時

◆親子科学実験教室「化学電池で音を鳴らそう」
レモン電池や備長炭電池でブザーやオルゴールを鳴らす実験教室。
対 幼児、小・中学生と保護者
日 11月17日㈰、①13時30分～14時30分、②14時40分～15時40分

◆きらきら人形劇場
幼児から小学校低学年向けの人形劇。
日 11月17日㈰、14時～15時

◆親子おもしろ教室「牛乳パックの動物タンバリン」
牛乳パックとペットボトルのふたで、好きな動物の形をしたタンバリンを作る。
対 幼児、小・中学生と保護者
日 11月23日㈷、9時30分～11時30分

「障害者週間」記念事業 パネル展と作品展示即売会

問 障害福祉課（市庁舎1階、☎65・4147）

◆パネル展と作品展示即売会
障害児・者支援施設、団体の活動を紹介するパネル展示や、障害のある人が作成した作品を販売。
日 11月12日㈫～14日㈭、9時～22時（初日は10時から、最終日は11時まで）
場 とかちプラザ（西4南13）

◆パネル展（市庁舎開催）
日 11月14日㈭～19日㈫、8時45分～19時（初日は13時から、土・日曜日は10時～17時、最終日は11時まで）
場 市民ホール（市庁舎1階）

「女性に対する暴力をなくす運動」関連イベント

問 男女共同参画推進課（市庁舎3階、☎65・4134）

◆「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展
日 11月16日㈯～25日㈪、8時45分～19時（土・日曜日、祝日は10時～17時、最終日は16時まで）
場 市民ホール（市庁舎1階）

◆男女共同参画講座「DV被害者支援の現場で～どう対応すべきか？～」
山崎菊乃氏（女のスペース・おん代表理事）を講師に、DV被害者を支援する人などが、より適切な対応ができるよう知識を深めることを目的とした講演会。未就学児の託児希望者は、11月14日㈭までに申し込み。
日 11月22日㈮、14時～15時30分
場 市庁舎10階
定 先着30人
申 11月21日㈭までに、男女共同参画推進課へ。

女性のための人権なんでも相談所

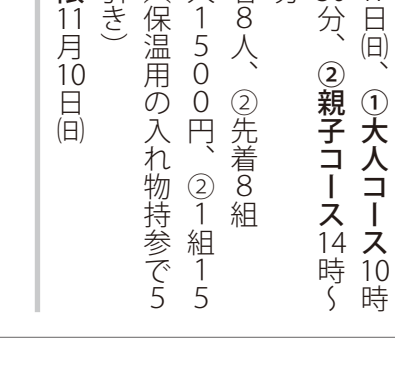
女性が抱えるさまざまな問題に、女性の人権擁護委員が相談に応じます。秘密厳守。
日 11月13日㈬、13時～15時
場 とかちプラザ（西4南13）
問 帯広人権擁護委員協議会（東5南9、釧路地方法務局帯広支局内、☎24・5853）
担当課 男女共同参画推進課

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルや悪質商法など、消費者問題についての無料弁護士相談会を開催します。
日 11月15日㈮、13時30分～15時の間で1人30分間
定 先着3人
場 申 問 11月7日㈭までに、電話で帯広市消費生活アドバイスセンター（西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393）へ。
担当課 安心安全推進課

帯広市姉妹・友好都市紹介パネル展「知ってる？帯広の姉妹・友好都市」

姉妹・友好都市との、児童や高校生の相互派遣事業や、徳島市姉妹都市締結35周年記念事業などの交流内容を紹介するパネル展。
日 11月16日㈯～22日㈮、10時～20時（最終日は16時まで）
場 図書館（西2南14）
問 親善交流課（市庁舎3階、☎65・4133）


シーカヤック体験をする帯広と徳島の子どもたち

防災セミナーinとかち2019

日 11月17日㈰、10時30分～16時
場 とかちプラザ（西4南13）
問 市民活動推進課（市庁舎3階、☎65・4130）

田中一省（かずみ）氏（安平町総務課長）を講師に「北海道胆振東部地震を経験して～災害の記録と記憶～」と題した講演会のほか、防災グッズ・パネル展示を行う。

災害時に役立つ防災グッズを展示

森の交流館・十勝のイベント

場 問 森の交流館・十勝（西20南6、☎34・0122）

◆キッズ・プレイグラウンド
歌や絵本などを通じて、外国文化に触れられる遊びの場。テーマはフィリピン。
対 6歳までの子どもと保護者。兄姉も参加可能
日 11月16日㈯、10時～11時30分

◆インターナショナル・トーク：コモロ（中東とアフリカの文化が出会う場所）
コモロ出身の留学生が自国の文化や面白いエピソードなどを紹介。
対 中学生以上
日 11月16日㈯、18時30分～20時

◆森の茶会～冬～
外国人向けに、日本の文化を紹介するお茶会。
対 十勝管内在住の外国人、市内在住の中学生以上
日 11月24日㈰、お茶会体験10時～11時50分、お点前体験13時～14時30分
定 外国人先着50人、日本人先着10人
¥ 日本人のみ、お茶会体験300円、お点前体験500円
申 11月6日㈬～23日㈷までに、森の交流館・十勝へ。

◆第13回国際文化祭
在住外国人による世界各国の踊りや歌、音楽、民族衣装のパフォーマンスなどが楽しめるイベント。
景品が当たる人気投票や抽選会、民芸品展示もあり。
日 11月30日㈯、16時～18時30分

世界の文化を楽しもう

帯広図書館友の会講演会「アイヌとカムイのおはなし」

百年記念館学芸員による、アイヌとカムイのさまざまな交渉術や、親しみのある神様（カムイ）を紹介する講演。未就学児の託児希望者は、11月12日㈫までに図書館へ。
日 11月17日㈰、14時～16時
定 先着80人
場 問 図書館（西2南14、☎22・4700）

とかち大平原交流センターのイベント

◆大人コース18歳以上、**◆親子コース**親子
場 申 問 各申込期限までに、電話でとかち大平原交流センター（川西町基線61、☎53・4780）へ。

◆味噌（みそ）作り体験
2キログラムの手前味噌を作る。
日 11月16日㈯、①大人コース10時～11時30分、②親子コース14時～15時30分
定 ①先着12人、②先着12組
¥ ①1人1500円、②1組1500円（米麹600グラム持参で500円引き）
申込期限 11月9日㈯

◆醤油（しょうゆ）麹作り体験（経験者向け）
1升分（1・8リットル）の醤油が作れる量の醤油麹を作る。
日 11月17日㈰、①大人コース10時～11時30分、②親子コース14時～15時30分
定 ①先着8人、②先着8組
¥ ①1人1500円、②1組1500円（保温用の入れ物持参で500円引き）
申込期限 11月10日㈰

畜大ふれあいフェスティバル

帯広畜産大学の取り組みや活動を畜大生と一緒に学ぶ、子どもから大人まで楽しめるイベント。畜大グッズが当たるスタンプラリーや、高校生の活動発表なども行う。
日 12月1日㈰、11時～15時
場 とかちプラザ（西4南13）
問 帯広畜産大学国際・地域連携課、稲田町西2線、☎49・5776）
担当課 生涯学習課

Mottoおび広がるプロジェクト！公開プレゼンテーション

令和2年度に実施する地域活動事業の応募団体が、帯広をもっと元気にするまちづくりのアイデアを発表。詳細は市ホームページをご覧ください。
日 11月17日㈰、10時30分～16時
場 とかちプラザ（西4南13）
問 市民活動推進課（市庁舎3階、☎65・4130）

地域福祉活動研修会

長谷川聡氏（北海道医療大学看護福祉学部准教授）による講演と、樋渡康氏（6号栄町内会長）、松岡勝徳氏（第32区共正町内会長）による事例発表を通じて、これからの時代における地域福祉の在り方を学ぶ。

日 11月26日㈫、14時～16時30分
場 とかちプラザ（西4南13）
定 先着350人
申問 11月19日㈫までに、市民活動推進課（市庁舎3階、☎65・4130）へ。

第45回国際親善市民のタベ ～ワインパーティー～

帯広畜産大学留学生や十勝・帯広在住の外国人が100人近く参加する国際交流イベント。

日 12月7日㈯、18時30分～20時
場 とかち館（西7南6）
定 先着300人
¥ 一般2500円、大学生1500円、小学～高校生500円。中学生以下は保護者同伴。チケットは、11月7日㈭～28日㈭まで森の交流館・十勝、親善交流課（市庁舎3階）で販売。
問 帯広市国際親善交流市民の会事務局（西20南6、森の交流館・十勝内、☎34・0122）
担当課 親善交流課

≫講座・教室

プラザ・エンジョイスクール パソコン講座

楽しく分かりやすいパソコン12月講座。各講座、全5回。
対 高校生以上

日 12月3日～18日の各曜日、▽**午前の部**10時～12時▽**午後の部**13時30分～15時30分▽**夜間の部**18時30分～20時30分

講座名	日程	
初心者の為のワード(2)	毎週火・木	午前
私にもできるエクセル2019(3)		午後
ワードとエクセル(3)		夜間
ワード・エクセル(3)	毎週水・金	午前
私にもできるワード2019(3)		午後
ワード＆エクセル＆パワーポイント＋ネット基礎力向上(3)		夜間

定 各先着20人
¥ 4000円（テキスト代別途）
場 申問 11月6日㈬～22日㈮までに、直接とかちプラザ（西4南13、☎22・7890）へ。

百年記念館の講座・教室

場 問 百年記念館（〒080・0846 緑ケ丘2番地、☎24・5352）

◆博物館講座「ものがたりの昆虫7」

いろいろな物語に登場する昆虫の中から、帯広に関わりのある昆虫を紹介。

日 11月16日㈯、14時～15時30分

◆冬の親子陶芸教室

親子で陶芸を楽しむ教室。

対 十勝管内在住の4歳～中学生と保護者
日 ①11月30日㈯、②12月1日㈰、③7日㈯、いずれも10時～12時
定 各日抽選、親子合わせて40人
¥ 親子2人で1200円、3人で1500円
申 11月1日㈮～15日㈮までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（6頁）を書いて、百年記念館へ。

救命講習

対 市内在住または勤務地が市内の人
定 ❶先着50人、❷先着30人
¥ 各500円
申問 ❶は11月2日㈯まで、❷は12日㈫までに、帯広消防署救急課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132）へ。

❶普通救命講習

出血時の止血法や心臓停止、呼吸停止時の心肺蘇生法、AEDの使い方など応急手当を習得する。

日 11月9日㈯、13時30分～16時30分
場 消防庁舎（西6南6）

❷実技救命講習

総務省消防庁の応急手当WEB講習受講修了者が対象の講習会。普通救命講習と同じ修了証を交付。

日 11月19日㈫、10時～12時
場 南出張所（西17南41）

味噌作り教室

市内の農家グループ「畑のキッチンおびひろ」による味噌作り教室。地元産大豆を使用して4キログラムの味噌を作る。

日 11月29日㈮、14時～16時
場 川西農業者研修センター（川西町西2線59）
定 先着20人
¥ 2000円
申問 11月1日㈮～15日㈮までに、電話で農政課（川西町基線61、☎59・2323）へ。

初めてのパンとケーキ作り教室3カ月コース

3回の講習で、おいしいパンとケーキの作り方を学ぶ。

日 11月15日㈮、12月20日㈮、翌年1月17日㈮、全3回、10時～12時30分
定 抽選10人
¥ 6600円
場 申問 11月8日㈮までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（6頁）を書いて、帯広市都市農村交流センターサラダ館（〒080・2472 西22条南6丁目6、☎36・8095）へ。

1日飼育係

普段と違う視点から動物園を体験することで、動物との向き合い方や動物園の役割などを考える。

対 中学生以上
日 12月14日㈯、10時～15時15分
定 抽選4人
場 申問 11月14日㈭～28日㈭までに、郵便はがきに「申込時の記載事項」（6頁）を書いて、動物園（〒080・0846 緑ケ丘2番地、☎24・2437）へ。当選者には別途通知する。

≫スポーツ

市内公設パークゴルフ場は11月4日まで

市内公設パークゴルフ場は、11月4日㈰までプレーできます。
場所によっては日にちが前後する場合があるので、詳細は問い合わせください。

市民大学講座

場 特に記載がない場合は、とかちプラザ（西4南13）
申問 各開催日の前日までに、生涯学習課（市庁舎8階、☎65・4192）へ。
※第36集のみ申し込み不要
未就学児（2歳以上）の託児希望は、各開催日の一週間前までに申し込み。

講座名	講師（役職）／講座内容	開催日／開催時間	定員
特別講座【帯広市わかば会合同学習会】人生のしまい方 ～医療の側から～	今井 貴史 氏（第一病院総合診療科医長） 人生100年時代といわれる現代に生きる私たちが、今できること、これから必要になっていく大切なことを医療の側から分かりやすく語る。 場 市民文化ホール（西5南11）	11月7日（木）10時～11時30分	先着50人
第29集 学んで予防！ 身近なのに意外と知らない“フレイル”	田口 あきほ 氏（健康運動指導士） 講座の前半はフレイルについての講演、後半はストレッチ・軽運動を実践し、自身の健康について見つめ直す。	11月12日（火）13時30分～16時	先着30人
第30集【消費者講座】ずっと健康長寿で ～老化や認知症を予防しましょう～	市健康推進課職員 充実した消費生活を送るためには健康を維持することも重要な要素のひとつ。健康長寿を目指すための方法について学ぶ。	11月15日（金）10時～11時30分	先着150人
第31集 渋沢栄一と十勝 ～新一万円札の顔～	嶺野（みねのすすむ） 侑 氏（元帯広市議会議長） 新一万円札の肖像となる渋沢栄一を、歴史的観点から学ぶ。	11月19日（火）18時30分～20時	先着150人
第32集 明治の食育 ～ヨーグルトのひみつ～	有江 泰彦 氏（明治北日本支社札幌オフィス企画管理部コミュニケーション課参与） 世界中で伝統的に食され、健康との関係も注目されているヨーグルト。そのヨーグルトに関する秘密が盛りだくさんな講座。	11月21日（木）18時30分～20時	先着70人
第33集【釧路高専公開講座　共催】情熱の人 与謝野晶子	小田島（もとあり） 本有 氏（釧路工業高等専門学校創造工学科一般教育部門教授） お嬢様育ちだった鳳（ほう）晶子が、与謝野鉄幹と出会い次々と話題作を発表していった経緯や、たくましい精神力に注目しつつ、その文学世界をめぐる。	11月23日（祝）13時～15時	先着70人
第34集【生街楽集の学舎（しょうがいがくしゅう） 主管講座】天気予報今昔 ～日本初の予報から近年の異常気象まで～	髙桑（きぬか） 衣佳 氏（気象予報士） 日本の天気予報の歴史や、天気予報業界の現状、近年の異常気象など、天気予報に関するさまざまな情報を伝える。	11月26日（火）18時30分～20時	先着50人
第35集【帯広大谷短期大学連携協力講座】運動遊びは、元気のしるし！	高瀬 淳也 氏（帯広大谷短期大学社会福祉科子ども福祉専攻准教授） 運動神経の発達が著しい幼少期から小学生期の運動機会が減少傾向にあることは、現代の課題の1つ。体を動かして遊ぶことが大好きな子どもたちを育てるために、大人はどのように接すればよいか考える。	11月28日（木）18時30分～20時	先着50人
第36集【畜大ふれあいフェスティバル基調講演】・帯広畜産大学の取組み・食の安全のとらえ方 ～風評被害という被害～	井上 昇 氏（帯広畜産大学理事・副学長） 窪田 さと子 氏（帯広畜産大学助教） 講演の前半では帯広畜産大学の取り組みについて紹介し、後半では「風評被害」を通して、食の「安全」と「安心」の違いについて解説する。	12月1日（日）10時～11時	先着80人

第52回糖尿病患者講習会「フレイルとは？改善します、その対策は？」ほか　横山内科クリニックの横山宏樹氏（院長）と垣内俊氏（理学療法士）が、講習会を開催します。　日11月14日（木）18時30分～19時30分　場とかちプラザ（西4南13）　問自由が丘横山内科クリニック（☎20・5011）

問スポーツ振興室（市庁舎8階、☎65・4210）

≫健康・福祉

子育て支援課からのお知らせ

場問子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

◆乳幼児健診のお知らせ

対象日は個別通知を確認。受け付けは12時20分～13時15分

・5カ月児健診とBCG接種

健診に来られなくても、希望者には絵本をプレゼント。詳細は問い合わせください。

対令和元年5月生まれ
日11月13日㈬、21日㈭、27日㈬

・1歳6カ月児健診

対平成30年4月生まれ
日11月7日㈭、12日㈫、28日㈭

・3歳児健診

対平成28年10月生まれ
日11月14日㈭、19日㈫、26日㈫

◆ママと赤ちゃん相談会

妊婦と、赤ちゃんを育児中の母親を対象に、専門職による講話のほか、育児相談にも応じる。

開催日	講座名/場所・申し込み先
11月8日㈮	ママと赤ちゃんの歯っぴい講座
	地域子育て支援センターすずらん（柏林台西町5、☎36・2388）
11月14日㈭	ママと赤ちゃんの食事講座
	地域子育て支援センターあじさい（東9南19、☎67・6231）
11月19日㈫	ママと赤ちゃんの食事講座
	地域子育て支援センターもりのこ（大空町1、☎49・2005）

時間はいずれも10時～11時10分

対①妊娠中の人、②1歳までの赤ちゃんと保護者
定①のみ先着5人
申①のみ直接または電話で各地域子育て支援センターへ。

◆ほんわかファミリー教室

妊娠中の栄養のお話、赤ちゃんをお風呂に入れる練習、パパの妊婦体験など、出産・育児を学ぶ。

対令和2年4月に初出産予定の夫婦
日12月15日㈰、13時～15時30分
申11月11日㈪～12月11日㈬までに、電話で子育て支援課へ。

障害者生活支援センターからのお知らせ

場申問各申込期間に、電話またはファクスで障害者生活支援センター（東8南13、保健福祉センター内☎25・9701、F25・9703）へ。手話・要約筆記通訳の希望者は早めに申し込みください。

◆パステルアート講座

対市内在住の障害者手帳を持つ人
日11月12日㈫、10時～12時
定先着16人
¥600円
申込期間10月28日㈪～11月6日㈬

◆聴覚障害者学級

対市内在住の障害者手帳（聴覚）を持つ人とその家族
定各先着20人

・断捨離講座

日11月16日㈯、10時～11時30分
申込期間10月30日㈬～11月8日㈮

・認知症予防と介護保険制度

日11月24日㈰、10時～12時
申込期間11月5日㈫～15日㈮

◆障害者料理教室

対市内在住の障害者手帳を持つ人
日①11月25日㈪、②28日㈭、9時30分～12時30分（どちらか1日のみ）
定各先着20人
¥500円
申込期間10月28日㈪～11月8日㈮

野菜たっぷりのビビンバなどを作ります

◆お楽しみクリスマス会

平原太鼓やチアリーディングの演舞のほか、地域活動支援センターの授産品販売会を開催。昼食付き。

対市内在住の障害のある人やその家族、障害福祉に関心のある人
日12月7日㈯、10時～14時
定先着120人
¥400円（昼食代）
申込期間11月11日㈪～22日㈮

健康推進課からのお知らせ

場申問特に記載がない場合は、各開催日の前日までに健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。

◆健康相談・栄養相談

保健師、管理栄養士などが、健診の結果や健康づくりなど、健康に関する相談に応じる。別の日程を希望する人は要相談。

日①11月8日㈮、②20日㈬、いずれも8時45分～17時30分、1人60分程度

◆糖尿病予防講座

血糖値の上昇を緩やかにするための食事や運動を紹介する講座。血糖値測定も行う。

日11月14日㈭、10時30分～12時
場図書館（西2南14）
定先着40人

◆からだスッキリ講座

対市内在住の18歳以上

・室内運動編

「帯広は糖尿病が多い!?」をテーマに講話と簡単な運動を行う。

日11月16日㈯、10時～11時30分
定先着40人

・健康度アップ教室編

血管年齢測定や地域の健康課題に関する講話、室内運動を行う。

日11月28日㈭、10時～11時45分
場西帯広コミセン（西23南2）
定先着30人

◆エキノコックス症検診

採血による血清反応検査。結果は約4週間後に通知。申し込み不要。

対市内在住の小学3年生以上で、過去5年以内に受診していない人
日11月19日㈫、14時～14時30分
¥300円（中学生までは無料）

◆ランチ&運動つき健診教室

生活習慣病にならないための栄養学習と試食、手軽な運動をセットで体験できる教室。

対特定健診、がん検診申込者
日①11月21日㈭、②12月7日㈯、いずれも11時～12時40分
場①啓北コミセン（西13北2）、②西帯広コミセン（西23南2）
定各先着20人
申各開催日の10日前までに、電話で北海道対がん協会帯広出張所（☎27・2345）へ。

スポーツ教室についてのお知らせ

10月20日から予約受付を開始する教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用、申し込み期限などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内（市庁舎1階）、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。

▲詳細はこちら

申し込み方法（各教室の定員を超えた場合は抽選となります）

❶ホームページから…希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信
HP http://obihiro-foundation.jp/
❷直接申し込み……返信用はがきを各施設に持参
❸往復はがき……「申込時の記載事項」（6頁）を記入

※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

開催施設	日程：回数	講座・教室名	対象者
帯広の森体育館	1/6（月）～1/8（水）3日間コース	冬休みキッズスポーツ&食育教室	幼稚園・保育所の年中・年長に当たる幼児
	1/8（水）、1/15（水）、1/27（月）、全3回	ベビーダンス教室	首がすわっている生後3カ月～2歳前後の乳幼児とその保護者
	1/10（金）～3/27（金）の金曜日：全10回	首・肩・腰の痛み不調改善ヨガ（2期）	16歳以上の人
	1/22（水）～3/11（水）の水曜日：全8回	ZUMBA（ズンバ）	16歳以上の人
帯広の森市民プール	1/8（水）～3/4（水）の水曜日：全8回	水中エアロビクス（4回目）	16歳以上の人
	1/9（木）～2/27（木）の木曜日：全8回	アクア美UT（ビューティー）（2回目）	16歳以上の人
	1/9（木）～2/27（木）の木曜日：全8回	ピラティス（5回目）	16歳以上の人
	1/10（金）～2/28（金）の金曜日：全8回	とんでけ脂肪（3回目）	16歳以上の人
	1/15（水）～3/11（水）の水曜日：全8回	楽しく水中運動教室（2回目）	16歳以上の人
明治北海道十勝オーバル	12/19（木）～2/27（木）の木曜日：全10回	ヨガ④	16歳以上の人
	1/6（月）～3/23（月）の月曜日：全12回	しなやかボディ⑥ 場市民文化ホール（西5南11）	16歳以上の人
	1/7（火）～3/24（火）の火曜日：全12回	しなやかボディ⑧	16歳以上の人
	1/8（水）～3/25（水）の水曜日：全12回	しなやかボディ⑦	16歳以上の人
帯広の森スポーツセンター	11/1（金）～2/28（金）の水・金曜日	スピードスケート　ワンポイントレッスン（現地受け付け）	小学生以上の初心者

問帯広の森体育館（〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・8912）
帯広の森市民プール（〒080・0856南町南7線56番地7、☎47・3630）
明治北海道十勝オーバル（〒080・0856南町南7線56番地7、☎49・4000）
帯広の森スポーツセンター（〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・2401）

社会保険料控除証明書の送付　今年の1月1日～9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、日本年金機構より控除証明書が送付されます。年末調整や確定申告の際に必要となるので、大切に保管してください。　問帯広年金事務所（西1南1、☎25・8113、音声案内2→2）

赤十字健康生活支援員養成講習会

健康増進の知識や、高齢者の支援・自立に役立つ介護技術を学ぶ。

対 15歳以上
日 11月30日(土)、12月1日(日)、全2回、9時15分～17時30分
場 グリーンプラザ（公園東町3）
定 先着20人
¥ 900円
申 問 11月29日(金)までに、直接社会課（市庁舎2階、☎65・4146）へ。

高齢者福祉課からのお知らせ

問 高齢者福祉課（市庁舎2階、☎65・4145）

◆認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族の交流会。介護を終えた人や、認知症の人と一緒の参加も可能。手伝いが必要な場合は連絡ください。

日 11月28日(木)、13時30分～15時
場 グリーンプラザ（公園東町3）
¥ 100円

茶話会の様子

◆認知症サポーター養成講座

認知症の症状や認知症の人との接し方などを学び、認知症の人を地域で見守る応援者を養成する。

日 12月4日(水)、13時30分～15時
場 広陽福祉センター（西19南3）
定 先着30人
申 12月2日(月)までに、高齢者福祉課へ。

≫案内

令和2年4月に小学校へ入学する児童へのお知らせ

問 学校教育課（市庁舎8階、☎65・4203）

対 令和2年4月に小学校へ入学する児童（平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ）の保護者

◆入学通知書を10月中旬に送付しました

就学時健康診断が始まります。入学通知書が届いていない人は早めに問い合わせください。

なお、何らかの事情で、帯広市に居住しながら住民登録をしていない新入学児童は、個別に小学校入学の手続きが必要になります。

◆入学準備に必要な費用の一部を支給します

就学援助の対象となる人に対し、入学準備に必要な費用の一部として、児童1人につき5万600円を入学前の2月に支給します。申請書類は就学時健康診断の際に配布するほか、市ホームページに11月中に掲載する予定です。

令和元年度帯広市文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞表彰式

令和元年度帯広市文化賞などの受賞者が決定しました。

帯広市文化賞　長澤秀行様
帯広市文化奨励賞　角　良子様
　村上陽一様
帯広市文化活動功労賞　津島民子様
　帯広三曲協会

・文化賞などの表彰式

日 11月3日(祝)、11時～12時
場 市民文化ホール（西5南11）
問 文化課（市庁舎8階、☎65・4209）

冬期間公園トイレ・水飲み場を閉鎖します

凍結防止のため、市内公園のトイレ・水飲み場を11月1日(金)から閉鎖します。なお、次の公園のトイレは冬期間も使用できます。

▽緑ヶ丘（グリーンパーク横、多目的広場、児童遊園）▽大通▽白樺▽大空▽みなみ野▽東▽中央（南側）▽あづさ▽サケのふる里▽まなび野

問 みどりと花のセンター（緑ケ丘2、☎21・3172）

国民健康保険の一部負担金減免制度のお知らせ

国民健康保険の被保険者で次の事由に該当し、一時的に著しく生活が困難になったと認められる場合、医療機関で支払う自己負担額（一部負担金）が一定期間減免される制度があります。

▽震災、火災、風水害などの災害により、資産に重大な損害を受けた場合▽事業の休廃止、失業などにより収入が著しく減少した場合

詳細は問い合わせください。

問 国保課（市庁舎1階、☎65・4138）

産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

国民年金第1号被保険者が出産をした場合、出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間（多胎出産の場合3カ月前から6カ月間）の国民年金保険料が免除されます。産前産後期間として認められた期間は将来、年金額を計算する時に、保険料を納めた期間として扱われます。

帯広市議会　地域意見交換会の開催

市民の皆さんと市議会議員が意見を交換して、今後の議会議論に生かします。申し込み不要で、どなたでも参加できますので、当日直接会場にお越しください。皆さんの参加をお待ちしています。

問 議会事務局（議会棟2階、☎65・4221）

日時		場所
11月15日（金）	19時～	啓北コミセン（西13北2）
11月16日（土）	14時～	帯広の森コミセン（空港南町南11）
	19時～	西帯広コミセン（西23南2）
11月17日（日）	14時～	大正農業者トレーニングセンター（大正本町西1）
	19時～	鉄南コミセン（西2南24）

おおむね1時間30分。

昨年開催の様子

市長と語る！地区懇談会　11月開催分 申し込み不要

市民の皆さんと市長が意見を交換して、これからの帯広のまちづくりを一緒に考える地区懇談会を開催します。

託児希望者のみ各開催日の1週間前までに、申し込みフォームから登録するか電話で広報広聴課へ。

託児申し込みフォーム↑

問 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

◆テーマ「つながりでつくる これからの帯広」

地域でのつながりの大切さや、広がりつつある市民と行政の協働の取り組み、町内会や市民団体との連携など、事例を交えながら紹介するほか、地域のつながりの輪を広げる取り組みをされている団体に登場いただき活動紹介を行います。

日時		会場	備考
11月14日（木）	10時30分～11時30分	popke（ポプケ）（西21南2、畜大練成会西本部向かい）	託児あり（要予約）
11月16日（土）	14時～15時	地域支縁（しえん）くらぶ白樺（白樺16西2、ダイイチ白樺店内）	手話通訳あり（申し込み不要）

◆テーマ「みんなでつくる おびひろの健康」

歩くことの健康効果や、帯広市民の死因第1位になっている「がん」の状況、市の健康事業や各種検診などを紹介するほか、懇談会中簡単な運動を行います。また、懇談会の前後30分間で血圧、血糖値、血管年齢が計測できる検診体験コーナーを用意しています。

日時		会場	備考
11月22日（金）	10時30分～11時30分	大正農業者トレーニングセンター（大正本町西1）	託児あり（要予約）

11月4日（月）「文化の日」の振替休日は通常通りごみを収集します　月曜日収集地区の人は、午前9時までに分別ルールに基づいて、決められたごみステーションに出してください。　問 清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

届け出は、出産予定日の6カ月前から可能。以下の書類を持参してください。
▽個人番号と本人確認ができる書類（個人番号カードまたは通知カードと本人確認書類など）▽母子健康手帳など▽年金手帳▽印鑑▽死産証明書など（死産の場合）
対妊娠85日以上（死産、流産、早産および人工妊娠中絶を含む）の人で、出産日が平成31年2月1日以降の国民年金第1号被保険者
詳しくは問い合わせください。
問戸籍住民課（市庁舎1階、☎65・4143）

プレミアム付商品券の申請期限が迫っています

プレミアム付商品券の申請期限は令和元年11月30日㈯（消印有効）です。（子育て世帯は申請不要）
対象と思われる人には、申請書を送付しています。申請期限を過ぎた場合は、受理されないので忘れずに申請してください。
商品券利用可能店舗には、ポスターが掲示されているほか、市ホームページでも確認できます。
問社会課 プレミアム付商品券担当（市庁舎2階、☎65・4233）

住民票などに旧氏（旧姓）が併記できるようになります

令和元年11月5日から、本人からの申し出により住民票・マイナンバーカード（通知カード）・印鑑証明書に「旧氏（旧姓）」を併記することができるようになります。
旧氏（旧姓）とは過去の戸籍に記載されている氏（姓）のことです。詳細は問い合わせください。
問戸籍住民課（市庁舎1階、☎65・4141）

≫募集

自衛官を募集

詳細は問い合わせください。
申問申込期間に、自衛隊帯広募集案内所（西5南14、☎23・8718）へ。
担当課総務課

帯広市公営企業経営審議会委員の募集

市の水道・公共下水道の運営に関する事項の審議を行う委員を募集。
対市内に在住または通勤・通学している20歳以上で、年2～6回程度の会議に出席できる、市が設置する他の審議会などの委員になっていない人
任期翌年2月22日㈯から2年間
報酬出席1回につき8500円
定選考2人
申問応募動機を800字程度にまとめた小論文と履歴書を、11月18日㈪までに、直接または郵送で上下水道部総務課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、水道棟2階、☎65・4211）へ。

11月定期募集分 市営住宅入居者を募集

申し込みは郵送や電話ではできません。印鑑、マイナンバー確認書類および身元確認書類を持参の上、直接お越しください。申し込み方法、入居者資格、募集住宅などは問い合わせください。
随時受け付けしている住宅もあるので、問い合わせください。
日11月1日㈮、5日㈫、8時45分～17時30分、6日㈬、8時45分～19時
場水道棟3階大会議室
申問住宅課（市庁舎3階、☎65・4190）

会計年度任用職員を募集します

来年度の会計年度任用職員（従来の嘱託職員の職種）を複数の職種で募集。詳細は、11月初旬に職員課・総合案内（市庁舎1階）などに設置する募集要項のほか、市ホームページを確認してください。
問職員課（市庁舎5階、☎65・4107）

令和2年度採用 任期付職員 帯広市職員の募集

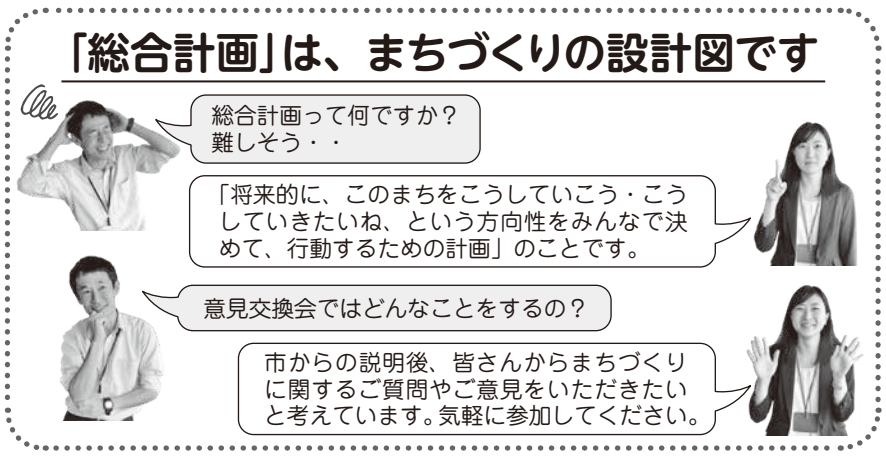
令和2年4月1日採用予定の総合職（2区分）の職員を募集。
申し込みの前に、必ず試験案内で受験資格と申込方法を確認してください。試験案内は、11月1日（金）より総合案内（市庁舎1階）と職員課で配布するほか、市ホームページにも掲載。
◆**試験区分**　年齢などの受験資格は、試験案内で確認してください。
・総合職（2区分）
①任期付職員（保育士）、②任期付職員（土木）
◆**採用人数**　試験案内で確認してください。
◆**試験日程**　12月7日（土）
◆**試験会場**　市本庁舎
申問11月1日（金）～22日（金）までに、試験案内の採用試験申込書と郵便はがきを同封の上、直接または郵送で職員課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎5階、☎65・4108）へ。

「これからの帯広市のまちづくりを考えよう」

～第七期帯広市総合計画（原案）に対するご意見募集～

問企画課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎5階、☎65・4105、F23・0151、✉plan@city.obihiro.hokkaido.jp）へ。

「総合計画」は、市民と市がまちづくりの方向性について共通の理解に立ち、それぞれの役割を担いながら、複雑・多様化する地域課題に、力を合わせて取り組んでいくための指針となるものです。
この度、第七期帯広市総合計画の策定に当たり、パブリックコメント（市民意見提出制度）と意見交換会を実施します。



◆パブリックコメント（市民意見提出制度）

計画（原案）および募集要領は、市ホームページで公開しているほか、各コミセンなどに配置しています。意見募集期間内に、案件名、氏名、住所、意見を書いて、郵送・直接・ファクス・Ｅメールで提出してください。
募集期間10月21日（月）～11月19日（火）（17時30分必着）

◆意見交換会

開催日時		場　所
①10月30日（水）	15時30分～	農業技術センター（川西町基線61）
②11月2日（土）	15時30分～	図書館（西2南14）

おおむね1時間。
申①は10月29日（火）、②は11月1日（金）までに、電話または直接企画課へ。当日参加も可能。

11月の燃やさないごみ・有害ごみの収集日　燃やすごみが月・木曜日収集地区は、11月13日（水）、27日（水）です。燃やすごみが火・金曜日収集地区は、11月6日（水）、20日（水）です。　問清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

みんな 市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
広報おびひろ１月号では、市民の掲示板はお休みです。
なお、２月号掲載の受付締め切りは12月13日(金)です。

問い合わせ　広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109）

司法書士・行政書士合同無料相談会

相続・遺言・成年後見手続きなどの民法改正問題や、空き家対策などについて、相談に応じます。

日 11月6日㈬、10時～15時
場 とかちプラザ（西４南13）
問 北海道行政書士会十勝支部（☎67・1777）

帯広美術館ボランティア見学ツアー

美術館ボランティアの活動を見ていただくための見学ツアーを開催します。当日、直接お越しください。

日 11月6日㈬、13時～15時
場 問 北海道立帯広美術館（緑ケ丘２、☎22・6963）

福祉の職場見学会

施設内や仕事の見学と併せて、施設担当者による福祉の仕事や取り組みなど、講習を行います。

対 福祉職場に関心のある人・学生
日 11月6日㈬、14時～16時
場 多機能ホームいなほ（西５南37）
定 先着20人
申 問 前日までに、電話で社会福祉協議会・人材バンク（☎27・2525）へ。

合同企業説明会

食・ものづくり・観光・サービス分野などの企業が出展します。

場 ホテル日航ノースランド帯広（西２南13）
問 ジョブカフェ・ジョブサロン帯広（☎26・2130）

◆オシゴト説明会ｉｎ帯広

対 40歳以上の男性と学生以外の女性
日 11月7日㈭、10時～12時15分

◆北海道おしごとフェスタｉｎ帯広

対 44歳までの若年者と2020年卒予定の大学・短大・専門学生
日 11月7日㈭、14時30分～16時45分

高齢者スキルアップ・就職促進事業「マンション管理員講習」

マンション管理員としての基礎的な知識を学び、「マンション管理員検定」取得に向けた講習会です。

対 ハローワークに求職登録をしている55歳以上の人
日 11月8日㈮～21日㈭の9日間
場 ソネビル（西６南６）
定 5人（11月1日㈮に選考会および説明会を行います）
申 問 10月30日㈬までに、電話で東京リーガルマインド札幌支社（☎011・796・8657）へ。

十勝エコロジーパーク フワフワドーム終了のお掃除

今シーズンお世話になったフワフワドームに、感謝の気持ちを込め、みんなでお掃除をして、「また来年よろしくね」と伝えましょう。雨天中止。

日 11月10日㈰、15時30分～16時
場 問 十勝エコロジーパーク（音更町十勝川温泉南18、☎32・6780）

Mottoおび広がるプロジェクト健康麻雀大会

Mottoおび広がるプロジェクト採択事業の健康麻雀大会です。

対 18歳以上
日 11月11日㈪、▽**麻雀講習会**10時～12時▽**麻雀大会**13時～16時
場 さわやかマージャン十夢（西16南１）
定 抽選各24人
問 前日までに、電話で十勝健康麻雀集いの会（☎090・2075・6969）へ。

わけすけからのごみに関する挑戦状

リサイクル忍者　わけすけ
ごみの分別や減量をPRしている忍者学校の小学４年生

問い合わせ　清掃事業課（西24北４、☎37・2311）

今回は、11月8日のイイ歯の日にちなんで、歯磨き用品の分別についての問題だよ！

使い終わった歯磨き用品五つのうち、一つだけごみの種類が違うものがあるからあてるでござる！（答えは下を見るでござる）

①歯ブラシ　②歯間ブラシ　③糸ようじ
④歯磨きコップ　⑤練り歯磨きのチューブ

図書館のオススメ

今月は短詩形文芸から「川柳」を選びました。川柳を通して元気に過ごす高齢者の本を紹介します。

問い合わせ　図書館（西２南14、☎22・4700）

『超シルバー川柳 90歳以上のご長寿だけの傑作選！』

編　者…みやぎシルバーネット
　　河出書房新社編集部編
出版社…河出書房新社

（表紙画像使用許諾済）

「人生100年」と言われる時代、長い老後をどう楽しく過ごすかが課題になっています。「心も体も元気」が基本ですが、身近な生活や時事問題などに好奇心を持つことも大切です。それには、脳トレにもなる川柳づくりが最適ではないでしょうか。

本書は、90歳以上のご長寿が詠んだ、計192句を掲載しています。「九十歳 これからなのさと たんか切る」。笑いながら元気が湧いてくる一冊です。

わけすけからのごみに関する挑戦状 答え

正解は⑤練り歯磨きのチューブ！①②③④は燃やさないでみ、⑤は中身をしっかり使い切り洗ってからプラスチック製容器包装の資源ごみに出すことができる！ルールを守って正しく分別することができる！

8717）へ。

ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権、消費者金融など弁護士による無料法律相談会を開催します。

対十勝管内在住のひとり親家庭の親
日11月15日㈮、13時～15時の間で1人30分間
場グリーンプラザ（公園東町3）
定先着4人
申問11月8日㈮までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター（☎20・7751）へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

第7回九州大学農学研究院と足寄町の協力協定に基づく講演会

「バイオマス利用の最前線」をテーマに講演します。

日11月15日㈮、18時～20時
場あしょろ銀河ホール21（足寄町北1）
定先着150人
問九州大学農学部附属演習林・信国（☎0156・25・2608）

第1回「十勝・四国遍路会」

「四国遍路の魅力は？」をテーマに講演します。

日11月16日㈯、14時～16時
場とかちプラザ（西4南13）
問北海道シープ・ブリーディング・サービス代表・福井（☎42・5195）

1000人プロジェクト ミニバレー愛好者の交流会

楽しみながらミニバレーを体験してみませんか。当日は、運動のできる服装でお越しください。

日11月23日㈷、9時～12時
場啓北小学校体育館（西14北7）
¥大人100円、子ども10円
問1000人プロジェクト声を聞かせてください・島貫（☎090・3019・5351）

認知症予防セミナー

認知症の進行抑止・改善・予防に効果がある学習療法について講演するほか、映画「僕がジョンと呼ばれるまで」を上映します。

日11月24日㈰、12時45分～16時
場市民文化ホール（西5南11）
定先着300人
申直接、帯広信用金庫窓口へ。
問帯広信用金庫営業推進部（☎67・5279）

帯広工業高校学校説明会・見学会

工業高校での学習内容を理解してもらうため、進路状況の説明や実習見学を行います。

対十勝管内の中学生の保護者、中学校の教員
日12月8日㈰、12時30分～15時
場帯広工業高校（清流西2、☎48・5650）へ。

ノース・ストロークスポーツ少年団水泳教室団員募集

令和2年3月末まで（次年度継続可）の水泳教室の団員を募集します。

対年長～小学6年生
場帯広の森市民プール（南町南7線56）
問倉嶋（☎090・1642・7922）または、大野（☎090・9438・8411）

所得税及び復興特別所得税の予定納税（第2期分）の納税について

予定納税が必要な人には、6月中旬に税務署から「令和元年分所得税及び復興特別所得税の予定納税額の通知書」が送付されています。この通知書に記載された第2期分の納付の手続きを、12月2日㈪までにしてください。

問帯広税務署（☎24・2162）

必ずチェック　最低賃金！
使用者も、労働者も

北海道内で事業を営む使用者、およびその事業場で働くすべての労働者に適用される北海道最低賃金が、改定されました。

最低賃金額時間額861円
問北海道労働局帯広労働基準監督署（☎22・8100）

自家用マイクロバスの適切な利用について

マイクロバスをレンタルされる皆さんへ。▽レンタカーには運転手はついていません。▽違法な「白タク」を利用して事故にあった場合、保険の適用がないことがあります。▽運転手付きマイクロバスの手配は、国土交通大臣の許可を受けた貸切バス事業者を利用しましょう。

問北海道運輸局帯広運輸支局（☎33・3286）

手紙を守るためのルールがあります

手紙やはがきなどの信書は、「特定の受取人に対し、差出人の意思を表示し、または事実を通知する文書」のことです。宅配便やメール便では原則として、信書の送付はできません。

問総務省情報流通行政局郵便課（☎03・5253・5975）

令和元年度第3回道営住宅入居者募集

10月25日㈮から配布の募集案内のほか、随時募集の住宅もあるので、詳細は問い合わせください。

受付期間11月8日㈮～11日㈪
抽選場所十勝合同庁舎（東3南3）
申問エーワン・創造設計舎コンソーシアム（西8南13、☎22・2013）へ。

ふるさと見聞録

中島公園から出土した「土師器」

文／百年記念館　森　久大　　写真／百年記念館所蔵

帯広市内で見つかった「土師器」

この写真の土器は、昭和40年代に行われた中島公園（東3南2）の整備の際に出土した「土師器」のかめです。

「土師器」とは、本州以南の古墳～奈良平安時代の人々が煮沸具や貯蔵具、食器として使用した素焼きの土器です。北海道では、7～8世紀頃に東北北部から道央～道南部にやってきた移民によってもたらされました。

写真の土器の形を見ると、7世紀頃に東北北部の人々が作った土師器によく似ています。その一方、土器の作り方の作法から見ると、北海道在地の人々の技術伝統で作られていることがわかります。当時の北海道の人々は、鉄など先進的な文物を求めて、東北北部の人々と盛んな交易活動を行っていました。この土器は、そのような交流の中で、東北北部の土師器をまねて北海道の人々が作ったものなのでしょう。

中島公園は、十勝川と帯広川や音更川など主要支川とが交わる合流点付近に位置しており、対岸の十勝川温泉からは9世紀頃の同種の土器が見つかっています。また、常呂川・網走川などを通りオホーツク方面に抜けるためのルートと考えられる利別川沿いにも同時期の遺跡が散見されます。古墳文化と交わりをもった北海道の人々が、鉄などと交換するための交易品（毛皮など）を求めて、この地を往来していた姿が想像されます。

安心安全メモ

問い合わせ　健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

低温やけどを予防しよう

寒い時期は湯たんぽなどで、就寝中に低温の熱を長時間皮膚に接触させ、低温やけどになる高齢者や子どもが増えます。

低温やけどは熱が低温なため、長時間触れ続けても熱さや痛みに気付きにくい特徴があります。皮膚の深い部分まで熱の影響を受けるので、注意が必要です。

POINT

- ◉皮膚に直接熱を当てない
- ◉寝ている間は熱の出るものを使用しない
- ◉同じ場所に長時間熱を当てない
- ◉少しでも熱さを感じたら、熱源を外すか離れる
- ◉熱が当たっているところを圧迫しない

休日・夜間の急病は　▷帯広市急病テレホンセンター（☎0155・26・1099）　▷北海道救急医療情報案内センター（☎0120・20・8699、携帯電話／PHS☎011・221・8699）

情報ピックアップ

女性に対する暴力をなくす運動パネル展

問い合わせ　男女共同参画推進課（市庁舎3階、☎65・4134）

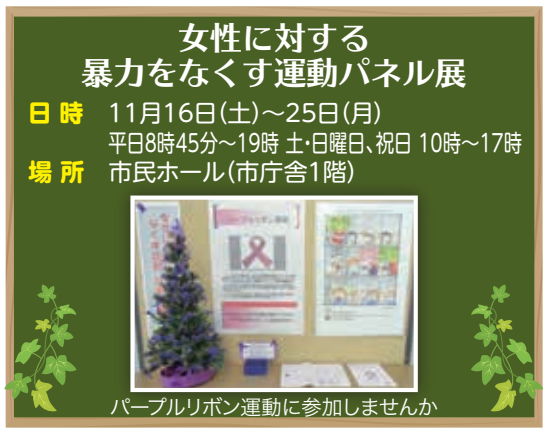
配偶者からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアル・ハラスメントなど、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。

市では、それらの行為を根絶するため、各種運動を行っています。

女性に対する暴力をなくす運動期間

国では、11月12日～25日（女性に対する暴力撤廃国際日）の2週間を「女性に対する暴力をなくす運動期間」と定めており、市もこの期間に合わせて、毎年パネル展を開催しています。

このパネル展をきっかけに、暴力のない社会づくりを考えてみませんか。



パープルリボン運動とは

パープル（紫色）のリボンには、女性に対する暴力根絶と、被害者への「あなたはひとりではない」というメッセージが込められており、パープルリボンを身に着けることで、それらのメッセージに賛同していることを示します。

パネル展会場にパープルリボンを用意していますので、この機会にパープルリボン運動に参加してみませんか。

「パープルリボン運動」にご協力ください

女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

ひとりで悩まないで　市の女性相談窓口

市では、女性に対するさまざまな暴力の相談窓口を開設しています。ひとりで悩まず、安心して相談してください。（秘密厳守）

女性相談
☎65･4230
（女性相談サポートライン）
場　所▷男女共同参画推進課
受付日時▷月～金曜日
（祝日･年末年始を除く）
8時45分～17時30分

市民相談「女性相談の日」
☎65･4200
場　所▷市民相談室（市庁舎1階）
受付日時▷毎週木曜日
8時45分～17時30分

タベルナ・ラ・オビヒロ

今回のテーマは　子どもの食育

「タベルナ」とは欧州で食堂や居酒屋などを表す言葉です。帯広にちなんだ料理をご紹介！

カレーライス
～カレーパウダーでルーから作ろう～

小林栄養士

10月に行われた、「食育・パパと子の料理教室」で作られたメニューです。カレーパウダーからルーを手作りしています。お鍋ひとつで簡単に作れるので、試してみてくださいね。

材料〈2人分〉

- タマネギ…50ｇ
- 豚ひき肉…50ｇ
- バター…20ｇ
- ご飯…2杯分
- A　ニンジン…50ｇ　ジャガイモ…60ｇ　シメジ……1/4個　ゆで大豆……50ｇ
- B　カレーパウダー…小さじ1　小麦粉……大さじ4
- C　水……2カップ　顆粒コンソメ……8ｇ
- D　ケチャップ……小さじ4　中濃ソース……小さじ4

〈トッピング〉
- 枝豆（さや付き）……20ｇ
- ホールコーン……10ｇ

子ども向けの辛さにしているため、お好みでカレーパウダーの量を調節してください。同じ小麦粉の量でも火力によりとろみが変わります。とろみが足りない場合は、後から水溶き小麦粉で調整も出来ます。

調理手順

1. 野菜を洗って、皮をむき、タマネギは薄くスライスする。他の野菜は食べやすい大きさに切る。シメジは石づきを切り落とし、手で細かく分ける。
2. ニンジンは5mmの輪切りにして好みの型で抜く。
3. 鍋にバターを入れて中火で熱し、タマネギをしんなりするまで炒める。
4. 3に豚ひき肉を加え、火が通ったらAを加えて炒める。
5. 焦げないように弱火にして、Bを加えて材料となじませる。Cの水を少しずつ加え、Bと材料をなじませる。
6. 残りのCとDを加え、野菜がやわらかくなるまで煮る。
7. カレールーの完成。枝豆はさやをむいて、ホールコーンをトッピングする。

OBIHIRO CAMERA REPORT　オビヒロカメラレポ

フラミンゴがピンクリボン大使に

市が毎年実施している、乳がんの啓発運動「ピンクリボンinおびひろ」の一環として、動物園のフラミンゴをピンクリボン大使に任命しました。任命式には緑ヶ丘保育所の園児や家族連れなど約50人が参加し、記念撮影を行いました。

ピンク色のフラミンゴをきっかけにして、動物園を訪れる人に乳がんやピンクリボンに関心を持ってもらえるよう取り組みを進めていきます。（9月28日、動物園）

食育･パパと子の料理教室

親子7組が参加し「パパと子の料理教室」が開かれました。お父さんと子どもたちは、市食生活改善推進員の皆さんがサポートする中、市販の固形ルーを使わずカレーパウダーから作るカレーライス（左記参照）と、ラッシー作りに挑戦しました。子どもたちはニンジンをかわいく型で抜き、料理に不慣れなお父さんも一生懸命取り組んでおいしいカレーが出来上がりました。（10月5日、保健福祉センター）

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ　市役所だより（OCTV 11ch）
毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ（毎週月・水・金曜日）
おびひろタウンインフォメーション（FM-JAGA77.8MHz）9:15～9:20
おびひろ広報メモ（FM-WING76.1MHz）9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、**FAX**23・0156、**Eメール**report@city.obihiro.hokkaido.jp）

広報おびひろ・声の広報・点字広報　毎月1回発行　※広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。
●発行日/令和元年11月1日　●部数/7万7000部　●製作・印刷/大同出版紙業　●広告取扱/モデル広告社（☎33・7325）
古紙パルプ配合率70％再生紙を使用